

# キャリア教育だより 第9号

発行元：相模原市教育委員会キャリア教育推進チーム / 令和6年2月発行

## 令和5年度第2回キャリア教育担当者会（令和6年2月1日）の様子

令和6年2月1日（木）に「令和5年度第2回キャリア教育担当者会（オンライン開催）」が実施され、鶺野森中学校区の先生方から、各校の取組・好事例を発表していただきました。一部のご紹介となりますが、今後のキャリア教育推進のヒントになれば幸いです。

### 保護者セミナーの目的

- 学校の教育方針を保護者に伝える機会として開催する。
- 学校の方針を保護者と共有することで、教職員と保護者が同じ方向を向いて子どもを見守っていく手立てとする。

年3回（学期に1回）開催  
学校の重点目標や校内研究「キャリア教育」について発信している。



鹿島台小学校 井手先生

学校方針を保護者と共有  
積極的な情報発信！



大野小学校 新関先生

アンケートで実態把握  
地域で社会貢献！

### 大野小学校の取り組み

- ①実態把握のための三校共通の自己肯定感に関するアンケートの実施
- ②キャリアパスポートの活用
- ③校内研究で実践している総合的な学習の時間の取り組み

本校では...地域の力を生かした取り組み  
研究主題「他者と協働し、やり抜く力を育む」

～自ら問い・おもい・かかわる子～

### 事前学習

就職活動  
（模擬入社試験）



### 職場体験



### 事後学習

事後学習発表会  
（若手社員として、職種の魅力の後輩に伝えよう）



鶺野森中学校 安中先生

模擬入社試験・起業体験等  
実践的な取組！

鶺野森中学校区の実践から見えた「地域」「共有」「発信」「体験・実践」「社会貢献」「持続可能」は、キャリアの力を育てるための大切なキーワードと言えます。お忙しい中、各校での取組を紹介して下さった鶺野森中学校区の先生方、本当にありがとうございました。